



井上機工株式会社

2020年度環境経営レポート

(対象期間: 2020年4月1日～2021年3月31日)



(第16版 2021年 5月作成)

作成日：2021年5月29日

目 次

項 目	ページ
I.環境経営方針	3
II.組織の概要	4～6
III.環境経営目標	7
IV.環境経営活動計画	8～12
V.環境経営目標の実績	13～14
VI.環境経営計画の取組結果とその評価, 次年度の環境経営計画	15～23
VII.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反, 訴訟の有無	24
VIII.代表者による全体の評価と見直し・指示	25



I. 環境経営方針

基本方針

井上機工株式会社は、空調機向け配管部品の製造及び納入を行う生産活動において環境に与える影響の低減と環境保全に対する取り組みを経営課題の一つと考え、取引先と共に地球環境・資源の保護及び環境汚染防止に努め、環境経営の継続的改善を誓約します。

行動方針

日常行われる生産活動の中で下記の「行動方針」に従業員全員参加で具体的に模索、行動し継続していきます。

- 1 生産活動で発生する騒音、振動、大気・水質汚染の低減に努め、事業活動に適用する環境関連法規等を遵守します。
- 2 生産活動により消費する原材料・エネルギーを大切にし、RoHS・REACHを始めとした有害物質の使用禁止・削減管理に努めます。
- 3 生産活動により発生するCO₂の削減、廃棄物の低減化、並びにリサイクル化の推進、及び節水に努めます。
- 4 生産活動による不良品の低減を図り、ムダの排除に努めます。
- 5 生産活動による環境保全を目指し、下記の目標に基づき企業活動を行います。
 - ①二酸化炭素排出量削減と省エネ推進に努めます。
 - ②産業廃棄物排出量削減と3R推進に努めます。
 - ③水使用量及び総排水量削減の徹底に努めます。
 - ④化学物質の削減に努めます。
 - ⑤環境負荷の削減と環境に配慮した活動に努めます。
- 6 全従業員の環境教育・訓練を実施し周辺地域の清掃活動及び緑化推進等により、近隣住民との共生、調和に努めます。

制定：2006年6月5日

第3回改定：2019年4月1日

井上機工株式会社

取締役社長

藤澤 尚朗

Ⅱ. 組織の概要

(1) 名称及び代表者名

井上機工株式会社

代表取締役 井上 芳久

代表取締役社長 藤澤 尚朗

(2) 所在地

本 社 〒418-0021

静岡県富士宮市杉田1138

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 技術部部長 渡辺 心一

担当者 技術部係長 渡辺 一也

連絡先 TEL 0544-24-7050

FAX 0544-24-7073

Eメール kazuya.watanabe@inouekiko.co.jp

(4) 事業内容

空調機・冷凍機の部品加工及び組み立て

(5) 事業の規模

	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
売上高	百万円	3,761	4,405	4,210	4,122
従業員	人	99	99	99	125
床面積	m ²	5,127	5,127	5,127	5,127

事業年度 4月1日～3月31日

(6) 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：井上機工株式会社

対象事業所： 本社

〒418-0021

静岡県富士宮市杉田1138番

新潟支店 (2022年度段階的認証取得へ取組中)

〒955-0083

新潟県三条市荒町2丁目23-22

活動： 空調機・冷凍機の部品加工及び組み立て

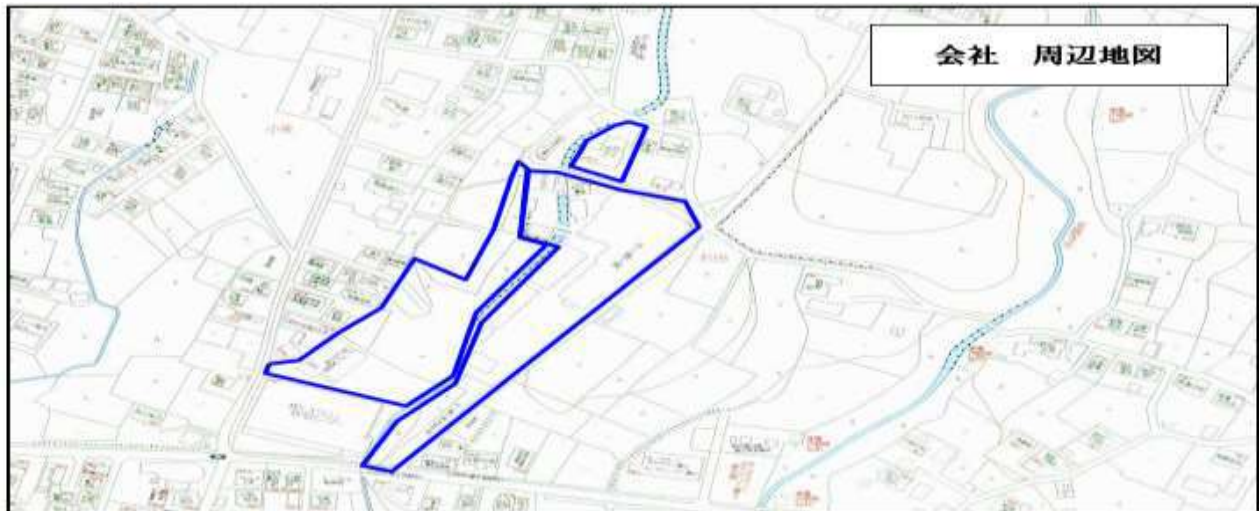
(7)敷地概要

◎都市計画法での用途地域指定

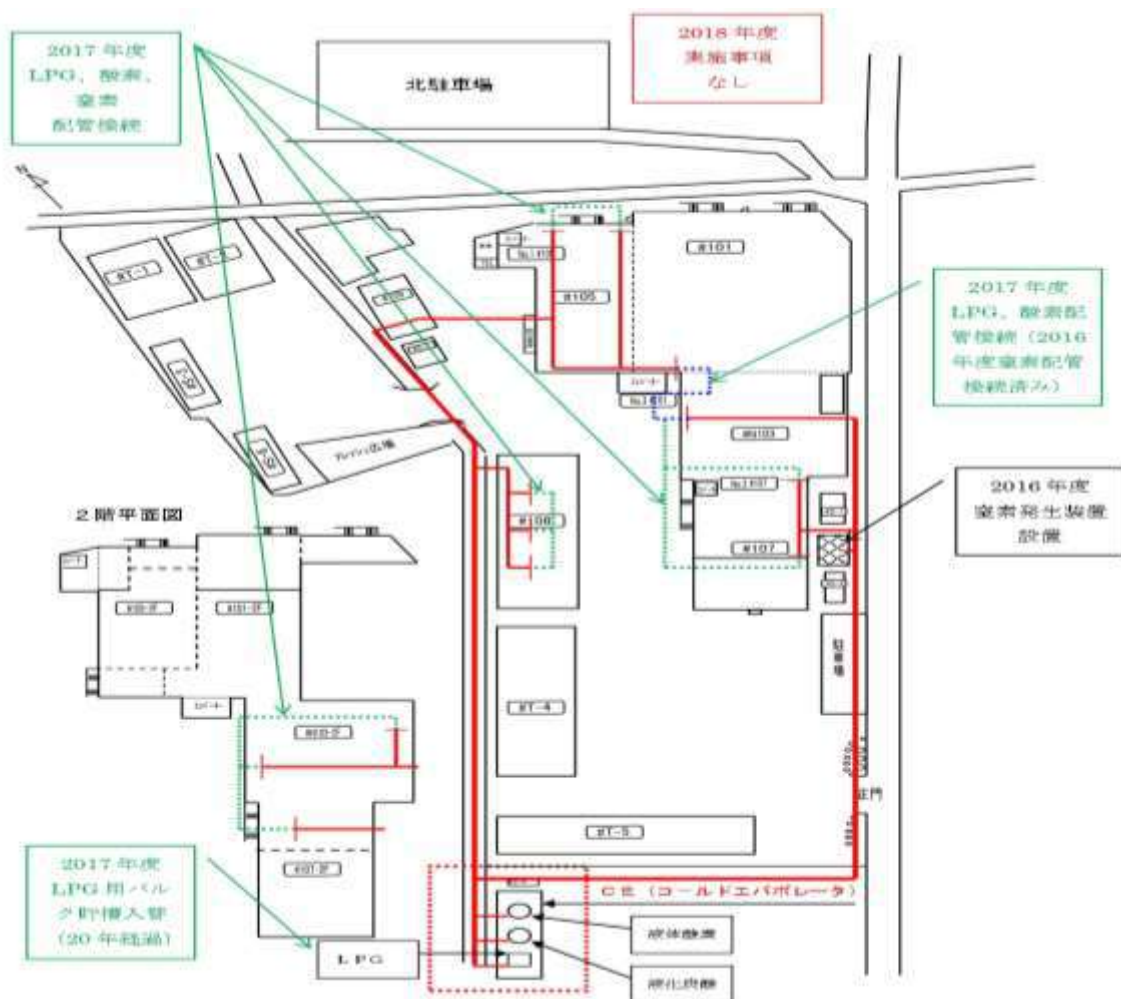
市街化調整区域

◎静岡県生活環境の保全等に関する条例での地域指定

- ・騒音 : 第2種区域
- ・振動 : 第1種区域の2
- ・悪臭 : F種 (臭気指数 : 18)
- ・水質 : 潤井川水系
- ・大気 : 富士宮市

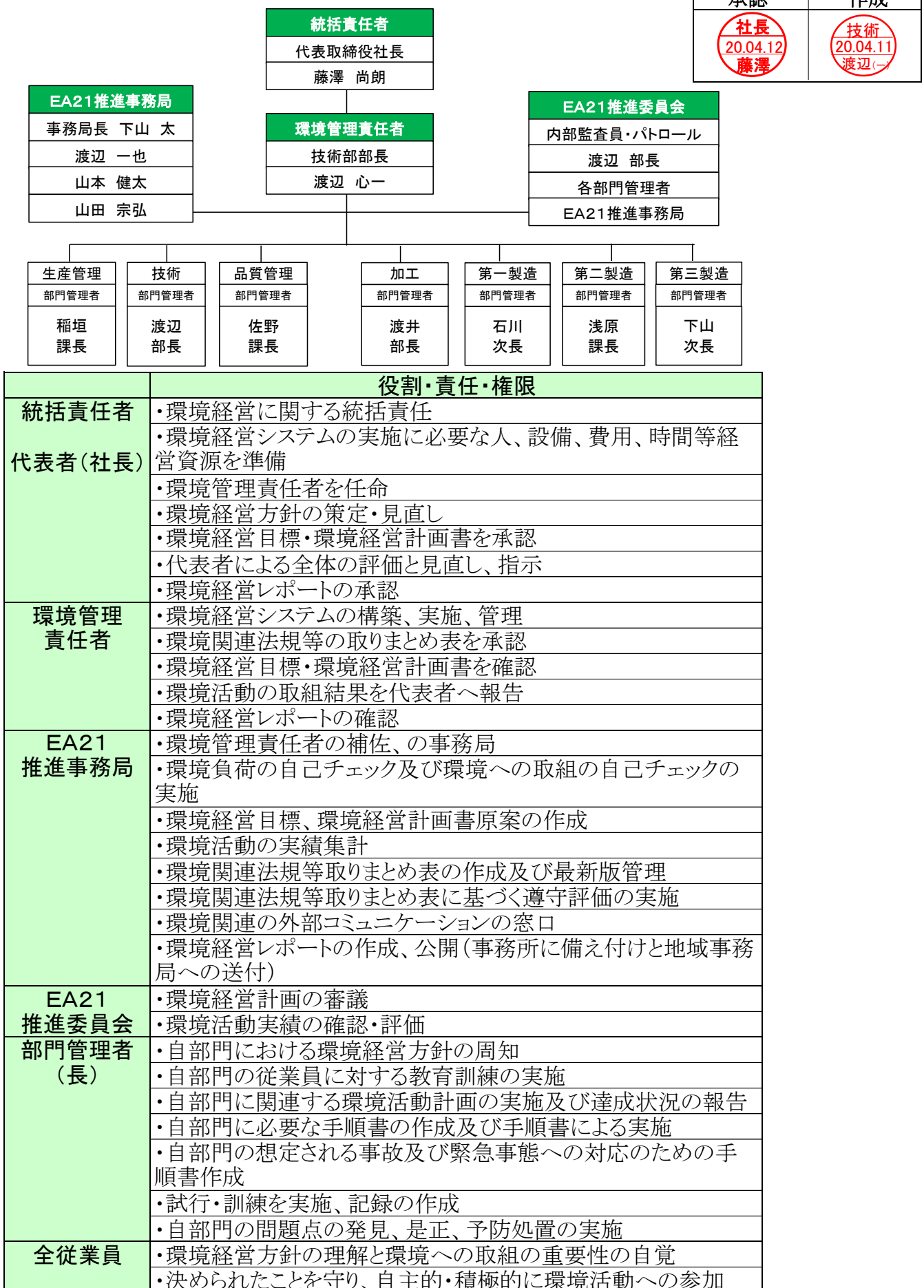


(8)CE(コールドエバポレーター)配置図



(9)環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日： 2020年4月11日



III. 環境経営目標

環境目標値は、2017年度実績値を基準として、策定した。

環境目標項目		目標削減率	基準年度	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
		単位	2017年実績					
二酸化炭素排出削減-省エネ推進	原単位	kg-CO ₂ /万円	2.88	2.82	2.79	2.76	2.74	2.71
	削減率	%	-	2.0%	3.0%	4.0%	5.0%	6.0%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	総排出量	kg-CO ₂	1,062,875	1,052,029	1,041,183	1,030,338	1,019,492
	電力量の削減	原単位	kWh/万円	4.75	4.63	4.58	4.54	4.49
	削減率	%	-	2.5%	3.5%	4.5%	5.5%	6.5%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	購入量	kWh	1,741,767	1,723,903	1,706,039	1,688,174	1,670,310
	LPGの削減	原単位	kg/十万円	1.37	1.36	1.35	1.33	1.32
	削減率	%	-	1.0%	2.0%	3.0%	4.0%	5.0%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	購入量	kg	51,117	50,601	50,084	49,568	49,052
	灯油の削減	原単位	L/百万円	3.14	3.11	3.08	3.05	3.01
	削減率	%	-	1.0%	2.0%	3.0%	4.0%	5.0%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	購入量	L	11,692	11,574	11,456	11,338	11,220
	ガソリンの削減	原単位	L/百万円	5.76	5.59	5.53	5.48	5.42
	削減率	%	-	3.0%	4.0%	5.0%	6.0%	7.0%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	購入量	L	21,030	20,813	20,596	20,380	20,163
廃棄物排出量削減-3R推進	原単位	kg/十万円	3.79	3.73	3.69	3.65	3.62	3.58
	削減率	%	-	1.5%	2.5%	3.5%	4.5%	5.5%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	総排出量	t	140.2	138.8	137.4	136.0	134.6
	一般廃棄物の削減	原単位	kg/十万円	2.57	2.55	2.52	2.49	2.47
	(ダンボール再生利用)	削減率	%	-	1.0%	2.0%	3.0%	4.0%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	排出量	t	95.8	94.8	93.8	92.8	91.9
	一般廃棄物の削減	原単位	kg/百万円	4.04	4.00	3.96	3.92	3.88
	(紙・ビニールの熱回収)	削減率	%	-	1.0%	2.0%	3.0%	4.0%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	排出量	t	15.1	14.9	14.7	14.6	14.4
	産業廃棄物の削減	原単位	kg/百万円	8.11	7.79	7.70	7.62	7.54
水使用量及び総排水量削減-節水の徹底	削減率	%	-	4.0%	5.0%	6.0%	7.0%	8.0%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	排出量	t	29.3	29.0	28.7	28.4	28.1
	原単位	m ³ /百万円	1.34	1.31	1.30	1.28	1.27	1.25
	削減率	%	-	2.0%	3.0%	4.0%	5.0%	6.0%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	総排水量	m ³	4,921	4,871	4,821	4,771	4,720
	水道水の節水	原単位	m ³ /百万円	0.42	0.41	0.41	0.40	0.39
	(上水)	削減率	%	-	2.0%	3.0%	4.0%	5.0%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	排水量	m ³	1,547	1,531	1,515	1,499	1,484
	トイレの節水	原単位	m ³ /百万円	0.53	0.52	0.52	0.51	0.50
	(上水)	削減率	%	-	2.0%	3.0%	4.0%	5.0%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	排水量	m ³	1,969	1,948	1,928	1,908	1,888
	工業用水の節水	原単位	m ³ /百万円	0.38	0.37	0.37	0.36	0.36
	(冷却水)	削減率	%	-	2.0%	3.0%	4.0%	5.0%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	排水量	m ³	1,406	1,392	1,377	1,363	1,349
化学物質の削減								
トリクレン洗浄の削減 (トリクロロエチレン)	原単位	kg/百万円	0.54	0.54	0.53	0.53	0.52	0.52
	削減率	%	-	0.0%	1.0%	2.0%	3.0%	4.0%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	購入量	kg	2,030	2,030	1,989	1,969	1,949
自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮								
廃材料(銅材)の削減 (上銅・下銅排出量)	原単位	kg/百万円	2.70	2.57	2.54	2.51	2.48	2.46
	削減率	%	-	5.0%	6.0%	7.0%	8.0%	9.0%
	(参考値: 対基準年度売上より算出)	排出量	t	10.1	9.6	9.5	9.4	9.2
環境CSR対応	原材料・補助副資材のRoHS規制物質の不含有の継続・REACH規則の対応等							
工場敷地内及び周辺清掃・緑化推進活動	月1回の全体清掃活動・緑化推進活動の継続							
職場環境改善の推進 (工場内完全禁煙)	喫煙者への禁煙要請・工場内完全禁煙化実施・非喫煙者の優先雇用							

※ 二酸化炭素排出係数 2017年度係数
 電力(kg-CO₂/kWh): ①東京電力0.491、②中部電力0.482
 LPG: 3.00kg-CO₂/kg
 ガソリン2.32kg-CO₂/L
 灯油2.49kg-CO₂/L

策定: 2018年5月3日
 更新: 2019年4月22日

統括責任者	管理責任者	作成者
社長 18.05.03 佐野	技術 18.05.03 藤澤	生管 18.05.02 小沼

IV. 環境経営活動計画

作成日: 2020年4月13日
更新日: 2021年5月11日

承認	確認	作成
		

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 1.095859141	スケジュール												取組評価 (計)	定期的な確認・評価・是正(挽回策)		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
二酸化炭素排出削減一省エネ推進	電力	基準年度 2017 データ	(購入量)	kWh	152,425	149,647	169,615	185,372	138,074	122,696	127,830	114,470	162,806	146,325	157,016	160,152	1,786,428		
			(売上高)	千円	331,288	346,179	396,824	403,722	279,786	209,363	232,647	237,680	323,855	266,502	312,508	421,027	3,761,379		
			購入量 (単月原単位)	kWh/万円	4.60	4.32	4.27	4.59	4.93	5.86	5.49	4.82	5.03	5.49	5.02	3.80	4.75		
			購入量 (累計原単位)	kWh/万円	4.60	4.46	4.39	4.45	4.52	4.67	4.75	4.76	4.79	4.85	4.87	4.75	4.75		
			CO2排出量 (単月)	kg-CO ₂	74,122	72,750	82,207	87,517	65,200	57,935	60,357	54,054	76,887	69,126	74,168	75,636	849,960		
			CO2排出量 (単月原単位)	kg-CO ₂ /万円	2.24	2.10	2.07	2.17	2.33	2.77	2.59	2.27	2.37	2.59	2.37	1.80	2.26		
			CO2排出量 (累計)	kg-CO ₂	74,122	146,872	229,079	316,596	381,795	439,730	500,087	554,142	631,029	700,156	774,324	849,960	849,960		
			CO2排出量 (累計原単位)	kg-CO ₂ /万円	2.24	2.17	2.13	2.14	2.17	2.24	2.27	2.27	2.29	2.31	2.32	2.26	2.26		
		今期 2020 データ	(購入量)	kWh	134,214	123,196	157,948	162,101	132,305	144,769	139,677	118,872	128,942	140,093	144,650	154,688	1,681,455		
			(売上高)	千円	344,469	362,074	436,802	439,785	266,429	303,930	313,507	330,171	305,452	289,182	302,937	427,204	4,121,942		
			購入量 (単月原単位)	kWh/万円	3.90	3.40	3.62	3.69	4.97	4.76	4.46	3.60	4.22	4.84	4.77	3.62	4.08		
			購入量 (累計原単位)	kWh/万円	3.90	3.64	3.63	3.65	3.84	3.97	4.03	3.98	4.00	4.07	4.13	4.08	4.08		
			CO2排出量 (単月)	kg-CO ₂	64,691	59,380	76,131	78,133	63,771	69,779	67,324	57,296	62,150	67,525	69,721	74,560	810,461		
			CO2排出量 (単月原単位)	kg-CO ₂ /万円	1.88	1.64	1.74	1.78	2.39	2.30	2.15	1.74	2.03	2.34	2.30	1.75	1.97		
			CO2排出量 (累計)	kg-CO ₂	64,691	124,072	200,203	278,335	342,106	411,885	479,209	536,506	598,656	666,180	735,902	810,461	810,461		
			CO2排出量 (累計原単位)	kg-CO ₂ /万円	1.88	1.76	1.75	1.76	1.85	1.91	1.94	1.92	1.93	1.96	1.99	1.97	1.97		
	電力使用量4.5%削減 基準年度実績 1,786,428 kWh 2017 年度 849,960 kg-CO ₂ 基準年度(2017) 4.75 kWh/万円 使用する二酸化炭素排出係数; 中電0.482 kg-CO ₂ /kWh 2020 年度目標 基準年度比 95.5% 削減率 -4.5% 目標値 4.54 kWh/万円 2021 年度目標 4.49 94.5% 2022 年度目標 4.44 93.5%	・エアコンの省エネ運転の推進(±1℃、-1H) (設定温度及び運転時間の見直し・適正化)	技術: 山本F	フィルター清掃&点検	設定温度の見直し	運転時間の見直し	冬期使用の見直し	○	1/4 半 期	GHPエアコン導入により、電気使用量は基準年度より削減できている。今後更なる削減に期待したい。									
			技術: 渡辺B	老朽化設備のリストアップ	メーカーに見積り依頼及び発注	設備設置場所の整備	導入後の稼働状況チェックと実績の評価	○	上 半 期	6月にコンプレッサー1台更新。インバータタイプに変更したことも電気使用量削減につながっている。古い設備の更新も考えながら継続して取り組んでいく。									
		・窒素発生装置の省エネ運転の推進 (生産に見合った「タイマー運転の活用」)	技術: 渡辺GF	タイマー運転状況の確認	タイマー運転時間の見直し	装置メンテナンス	タイマー運転時間の見直し	実績の評価	○	3/4 半 期	新型コロナウイルスにより、生産面の落ち込み＝電気使用量減になっている感がある。甘んじずに継続して取り組んでほしい。								
		【目標未達成時の挽回策】	目 標 (単月)	4.39	4.13	4.08	4.38	4.71	5.60	5.25	4.60	4.80	5.24	4.80	3.63	4.54	4.54	総 括	新型コロナウイルスで生産が伸びなかった為、目標をクリア出来た感は否めない。更なる目標達成のための取組を期待したい。
			(累計)	4.39	4.26	4.19	4.25	4.32	4.46	4.54	4.55	4.58	4.63	4.65	4.54	4.54			
			実 績 (単月)	3.90	3.40	3.62	3.69	4.97	4.76	4.46	3.60	4.22	4.84	4.77	3.62	4.08	4.08		
			(累計)	3.90	3.64	3.63	3.65	3.84	3.97	4.03	3.98	4.00	4.07	4.13	4.08	4.08			
			月次評価	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			累計評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		LPG	基準年度 2017 データ	(購入量)	kg	4,473	5,419	5,786	5,384	3,730	3,041	2,946	3,107	4,418	3,444	4,171	5,714	51,634	
	(売上高)			千円	331,288	346,179	396,824	403,722	279,786	209,363	232,647	237,680	323,855	266,502	312,508	421,027	3,761,379		
	購入量 (単月原単位)			kg/十万円	1.35	1.57	1.46	1.33	1.33	1.45	1.27	1.31	1.36	1.29	1.33	1.36	1.37		
	購入量 (累計原単位)			kg/十万円	1.35	1.46	1.46	1.43	1.41	1.41	1.40	1.39	1.39	1.38	1.37	1.37	1.37		
	CO2排出量 (単月)			kg-CO ₂	13,418	16,258	17,359	16,152	11,189	9,124	8,839	9,322	13,253	10,332	12,513	17,143	154,901		
	CO2排出量 (単月原単位)			kg-CO ₂ /十万円	4.05	4.70	4.37	4.00	4.00	4.36	3.80	3.92	4.09	3.88	4.00	4.07	4.12		
	CO2排出量 (累計)			kg-CO ₂	13,418	29,675	47,035	63,186	74,375	83,499	92,338	101,660	114,913	125,245	137,757	154,901	154,901		
	CO2排出量 (累計原単位)			kg-CO ₂ /十万円	4.05	4.38	4.38	4.28	4.23	4.24	4.20	4.17	4.16	4.14	4.12	4.12	4.12		
	今期 2020 データ		(購入量)	kg	6,028	25	12,209	14,010	11,489	10,665	6,522	5,860	8,762	9,633	7,682	7,492	100,377		
			(売上高)	千円	344,469	362,074	436,802	439,785	266,429	303,930	313,507	330,171	305,452	289,182	302,937	427,204	4,121,942		
			購入量 (単月原単位)	kg/十万円	1.75	0.01	2.80	3.19	4.31	3.51	2.08	1.77	2.87	3.33	2.54	1.75	2.44		
購入量 (累計原単位)			kg/十万円	1.75	0.86	1.60	2.04	2.37	2.53	2.47	2.39	2.44	2.51	2.51	2.44	2.44			
CO2排出量 (単月)			kg-CO ₂	18,084	18,456	36,627	42,031	34,466	31,996	19,566	17,579	26,286	28,899	23,046	22,476	319,512			
CO2排出量 (単月原単位)			kg-CO ₂ /十万円	5.25	5.10	8.39	9.56	12.94	10.53	6.24	5.32	8.61	9.99	7.61	5.26	7.75			
CO2排出量 (累計)			kg-CO ₂	18,084	36,540	73,167	115,198	149,664	181,660	201,226	218,805	245,091	273,990	297,036	319,512	319,512			
CO2排出量 (累計原単位)			kg-CO ₂ /十万円	5.25	5.17	6.40	7.28	8.09	8.44	8.16	7.82	7.90	8.08	8.04	7.75	7.75			
LPG使用量3.0%削減 基準年度実績 51,634 kg 2017 年 154,901 kg-CO ₂ 基準年度(2017) 1.37 kg/十万円 使用する二酸化炭素排出係数; 3.00 2020 年度目標 基準年度比 97% 削減率 -3.0% 目標値 1.33 kg/十万円 2021 年度目標 1.32 96% 2022 年度目標 1.30 95%	・最新式自動ロウ付機の導入 (フラックス分離投入式:不良削減、燃焼効率改善)	技術: 渡辺B	最新方式の導入	品質(出来栄)状況調査	導入エリアの確保と装置導入	導入後の稼働状況チェックと実績の評価	×	1/4 半 期	GHPエアコン導入により、電気使用量は削減できているが、その分LPG使用量が増加。挽回策を講じる事。										
	・エアコンの省エネ運転の推進(±1℃、-1H) (設定温度及び運転時間の見直し・適正化)	技術: 渡辺GF	フィルター清掃&点検	設定温度の見直し	運転時間の見直し	冬期使用の見直し	○	上 半 期	作業者の教育が足りずに、不良が多発、再作増加。猛暑もありGHP使用時間増加。目標に近づける事も出来なかった。挽回策を継続する事。										
	【目標未達成時の挽回策】	目 標 (単月)	1.31	1.52	1.41	1.29	1.29	1.41	1.23	1.27	1.32	1.25	1.29	1.32	1.33	1.33	3/4 半 期	毎月の挽回策にも限界を感じる。が、コツコツでも使用量削減に取り組んでもらいたい。	
	・エアコン省エネ運転推進±1℃-1H(6月・9月・12月・3月)	(累計)	1.31	1.42	1.42	1.38	1.37	1.37	1.36	1.35	1.35	1.34	1.33	1.33	1.33	1.33			
	・バーナー火力調整時間短縮の推進(7月・10月)	実 績 (単月)	1.75	0.01	2.80	3.19	4.31	3.51	2.08	1.77	2.87	3.33	2.54	1.75	2.44	2.44			
	・エアコン交互運転の推進(8月・1月)	(累計)	1.75	0.86	1.60	2.04	2.37	2.53	2.47	2.39	2.44	2.51	2.51	2.44	2.44				
	・不良品削減の推進(11月・2月)	月次評価	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				
		累計評価	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				
		月次評価	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				
		累計評価	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)		目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)		責任部門 1.095859141	スケジュール											取組評価 (計)	定期的な確認・評価・是正(挽回策)			
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月				3月	
灯油	基準年度 2017 データ	(購入量)	L	1,397	378	47	260	288	522	217	493	2,003	1,713	3,183	1,309	11,810	3,761,379				
		(売上高)	千円	331,288	346,179	396,824	403,722	279,786	209,363	232,647	237,680	323,855	266,502	312,508	421,027	11,810					
		購入量 (単月原単位)	L/百万円	4.22	1.09	0.12	0.64	1.03	2.49	0.93	2.07	6.18	6.43	10.19	3.11	3.14					
		購入量 (累計原単位)	L/百万円	4.22	2.62	1.70	1.41	1.35	1.47	1.41	1.48	2.03	2.42	3.14	3.14	3.14					
		CO2排出量 (単月)	kg-CO ₂	3,479	941	117	647	717	1,300	540	1,228	4,987	4,265	7,926	3,259	29,407					
		CO2排出量 (単月原単位)	kg-CO ₂ /百万円	10.50	2.72	0.29	1.60	2.56	6.21	2.32	5.16	15.40	16.01	25.36	7.74	7.82					
		CO2排出量 (累計)	kg-CO ₂	3,479	4,420	4,537	5,184	5,901	7,201	7,741	8,969	13,956	18,222	26,147	29,407	29,407					
		CO2排出量 (累計原単位)	kg-CO ₂ /百万円	10.50	6.52	4.22	3.51	3.36	3.66	3.52	3.68	5.05	6.02	7.83	7.82	7.82					
		今期 2020 データ	(購入量)	kg	990	359	388	335	76	497	244	728	1,212	1,983	1,838	831				9,481	
			(売上高)	千円	344,469	362,074	436,802	439,785	266,429	303,930	313,507	330,171	305,452	289,182	302,937	427,204				4,121,941.90	
			購入量 (単月原単位)	L/百万円	2.87	0.99	0.89	0.76	0.29	1.64	0.78	2.20	3.97	6.86	6.07	1.95				2.30	
			購入量 (累計原単位)	L/百万円	2.87	1.91	1.52	1.31	1.16	1.23	1.17	1.29	1.56	2.01	2.34	2.30				2.30	
			CO2排出量 (単月)	kg-CO2	2,465	894	966	834	189	1,238	608	1,813	3,018	4,938	4,577	2,069				23,608	
			CO2排出量 (単月原単位)	kg-CO ₂ /百万円	7.16	2.47	2.21	1.90	0.71	4.07	1.94	5.49	9.88	17.07	15.11	4.84				5.73	
	CO2排出量 (累計)		kg-CO2	2,465	3,359	4,325	5,159	5,349	6,586	7,194	9,006	12,024	16,962	21,539	23,608	23,608					
	CO2排出量 (累計原単位)	kg-CO ₂ /百万円	7.16	4.75	3.78	3.26	2.89	3.06	2.92	3.22	3.88	5.00	5.83	5.73	5.73						
	灯油使用量3.0%削減		・社員への啓蒙活動の更なる推進		生管:山田T	ポスター等を活用した啓蒙活動実施											灯油ストーブの点検実施	稼働チェックと実績の評価	○	1/4 半 期	従業員増加と6月梅雨に入り、車手乾燥機使用時間が 増えてしまった。
	基準年度実績 11,810 L		(省エネ運転の推進)																上 半 期	1/4半期同様で使用量を削減できなかったのが要因の 一つ。引き続き挽回策を講じて削減への取り組みを強 化していく。	
	2017 年 29,407 kg-CO ₂																			3/4 半 期	閑散期に入り、期間従業員が減ったこともあり、削減に 繋がった。
	基準年度(2017) 3.14 L/百万円																			総 括	冬季の使用量削減が今後のカギになっていくので、来 期は重点的に削減していけるように取り組んでいく。
	使用する二酸化炭素排出係数; 2.49																				
	2020 年度目標																				
	基準年度比 97%																				
	削減率 -3.0%																				
	目標値 3.05 L/百万円																				
	2021 年度目標 3.01 96%																				
2022 年度目標 2.98 95%																					
ガソリン	基準年度 2017 データ	(購入量)	L	2,096	1,607	2,009	2,345	1,652	1,268	1,709	1,520	1,821	1,417	2,090	2,147	21,680	3,761,379				
		(売上高)	千円	331,288	346,179	396,824	403,722	279,786	209,363	232,647	237,680	323,855	266,502	312,508	421,027	21,680					
		購入量 (単月原単位)	L/百万円	6.33	4.64	5.06	5.81	5.91	6.06	7.35	6.40	5.62	5.32	6.69	5.10	5.76					
		購入量 (累計原単位)	L/百万円	6.33	5.47	5.32	5.45	5.52	5.58	5.77	5.83	5.80	5.76	5.85	5.76	5.76					
		CO2排出量 (単月)	kg-CO2	4,862	3,729	4,661	5,441	3,833	2,941	3,966	3,527	4,224	3,286	4,848	4,980	50,299					
		CO2排出量 (単月原単位)	kg-CO2/百万円	14.68	10.77	11.75	13.48	13.70	14.05	17.05	14.84	13.04	12.33	15.51	11.83	13.37					
		CO2排出量 (累計)	kg-CO2	4,862	8,591	13,252	18,692	22,526	25,467	29,433	32,960	37,184	40,470	45,318	50,299	50,299					
		CO2排出量 (累計原単位)	kg-CO2/百万円	14.68	12.68	12.34	12.65	12.81	12.95	13.38	13.52	13.47	13.37	13.57	13.37	13.37					
		今期 2020 データ	(購入量)	kg	2,031	1,580	2,221	1,980	1,725	1,800	2,043	1,894	1,985	1,485	2,204	1,828				22,776	
			(売上高)	千円	344,469	362,074	436,802	439,785	266,429	303,930	313,507	330,171	305,452	289,182	302,937	427,204				4,121,941.90	
			購入量 (単月原単位)	L/百万円	5.89	4.36	5.09	4.50	6.47	5.92	6.52	5.74	6.50	5.14	7.28	4.28				5.53	
			購入量 (累計原単位)	L/百万円	5.89	5.11	5.10	4.93	5.16	5.26	5.42	5.46	5.56	5.53	5.67	5.53				5.53	
			CO2排出量 (単月)	kg-CO2	4,711	3,665	5,153	4,594	4,002	4,176	4,740	4,394	4,606	3,445	5,113	4,241				52,839	
			CO2排出量 (単月原単位)	kg-CO2/百万円	13.68	10.12	11.80	10.45	15.02	13.74	15.12	13.31	15.08	11.91	16.88	9.93				12.82	
	CO2排出量 (累計)		kg-CO2	4,711	8,376	13,529	18,123	22,125	26,301	31,040	35,434	40,040	43,486	48,599	52,839	52,839					
	CO2排出量 (累計原単位)	kg-CO2/百万円	13.68	11.85	11.83	11.45	11.96	12.21	12.58	12.67	12.91	12.82	13.15	12.82	12.82						
	ガソリン使用量5.0%削減		・社員への啓蒙活動の更なる推進		生管:山田T	ポスター等を活用した啓蒙活動実施											社用車の定期整備の実施	稼働チェックと実績の評価	○	1/4 半 期	省エネ運転により削減できた。継続していく。
	基準年度実績 21,680 L		(省エネ運転の推進)																	上 半 期	製品運送回数が増加してしまい、8・9月目標を達成する ことが出来なかった。
	2017 年 50,299 kg-CO2																			3/4 半 期	フォークリフト更新で、エコ仕様になってること、アイドリ ングストップなど削減に大きく繋がった。
	基準年度(2017) 5.76 L/百万円																			総 括	新型コロナウイルスで客先に出向くことも減り、生産量 も伸びなかったことが削減につながった要因と考えら れる。今後の車両更新時にはエコ仕様のものに更新し ていく。
	使用する二酸化炭素排出係数; 2.32																				
	2020 年度目標																				
	基準年度比 95%																				
	削減率 -5.0%																				
	目標値 5.48 L/百万円																				
	2021 年度目標 5.42 94%																				
2022 年度目標 5.36 93%																					

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)		目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)		責任部門 1.095859141	スケジュール													取組評価 (計)	定期的な確認・評価・是正(挽回策)	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月									
廃棄物排出量削減－3R推進	一般廃棄物(段ボール)	基準年度 2017 データ	(廃棄量)	kg	8,910	9,290	11,120	11,900	6,985	5,470	5,365	5,400	7,790	6,640	7,530	10,255	96,655				
			(売上高)	千円	331,288	346,179	396,824	403,722	279,786	209,363	232,647	237,680	323,855	266,502	312,508	421,027	3,761,379				
			廃棄量 (単月原単位)	kg/十万円	2.69	2.68	2.80	2.95	2.50	2.61	2.31	2.27	2.41	2.49	2.41	2.44	2.57				
			廃棄量 (累計原単位)	kg/十万円	2.69	2.69	2.73	2.79	2.74	2.73	2.68	2.64	2.62	2.60	2.59	2.57	2.57				
		今期 2020 データ	(廃棄量)	kg	9,190	8,080	10,720	12,010	7,380	7,780	8,420	8,240	8,130	7,510	8,100	10,660	106,220				
			(売上高)	千円	344,469	362,074	436,802	439,785	266,429	303,930	313,507	330,171	305,452	289,182	302,937	427,204	4,121,941.90				
			購入量 (単月原単位)	L/十万円	2.67	2.23	2.45	2.73	2.77	2.56	2.69	2.50	2.66	2.60	2.67	2.50	2.58				
			購入量 (累計原単位)	L/十万円	2.67	2.44	2.45	2.53	2.56	2.56	2.58	2.57	2.58	2.58	2.59	2.58	2.58				
	一般廃棄物(段ボール)の削減		・梱包材(段ボール)のリユース・リサイクルの推進	生管: 山田T	梱包材(段ボール)のリユース・リサイクルの推進													○	1/4 半期	コロナウイルスによる生産減で、廃棄量を削減できた。	
	基準年度実績																		上 半期	コロナウイルスの影響で平年だと閑散期にあたる8・9月も生産量が落ちなかったのが要因と思われる。今後の動向を気にして取り組んでいく。	
	2017 年 96,655 kg 基準年度(2017) 2.57 kg/十万円				基準年 kg/十万円	2.69	2.68	2.80	2.95	2.50	2.61	2.31	2.27	2.41	2.49	2.41	2.44	2.57			
	2020 年度目標		【目標未達成時の挽回策】	目 標 (単月)	廃棄量 (累計)	2.69	2.69	2.73	2.79	2.74	2.73	2.68	2.64	2.62	2.60	2.59	2.57	2.57			
	基準年度比 97%		・業者購入一般品の段ボール業者引取要請(10月)	(累計)	目 標 (単月)	2.61	2.60	2.72	2.86	2.42	2.53	2.24	2.20	2.33	2.42	2.34	2.36	2.49	3/4 半期		新型コロナウイルスで業者からの購入品も持ち込みではなく配送という形に変わり、廃棄量が増加した。
	削減率 -3%		・段ボール再利用の推進(11月・2月)	実 績 (単月)	(累計)	2.67	2.23	2.45	2.73	2.77	2.56	2.69	2.50	2.66	2.60	2.67	2.50	2.58			新型コロナウイルスで海外製品や、ネット購入品、業者からの購入品が配送形態変化で廃棄量が増加した。挽回策も効果が薄く目標未達となった。来期に期待したい。
	目標値 2.49 kg/十万円		・ネット購入品削減の推進(12月・1月・3月)	(累計)	2.67	2.44	2.45	2.53	2.56	2.56	2.58	2.57	2.58	2.58	2.59	2.58	2.58	2.58	総 括		
	2021 年度目標 2.47 96%			月次評価	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
	2022 年度目標 2.44 95%			累計評価	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×			
	一般廃棄物(紙・ビニール)	基準年度 2017 データ	(廃棄量)	kg	1,200	1,413	1,591	1,687	954	1,131	1,147	887	1,327	1,154	1,244	1,448	15,182				
			(売上高)	千円	331,288	346,179	396,824	403,722	279,786	209,363	232,647	237,680	323,855	266,502	312,508	421,027	3,761,379				
			廃棄量 (単月原単位)	kg/百万円	3.62	4.08	4.01	4.18	3.41	5.40	4.93	3.73	4.10	4.33	3.98	3.44	4.04				
			廃棄量 (累計原単位)	kg/百万円	3.62	3.86	3.91	3.99	3.89	4.05	4.15	4.11	4.11	4.12	4.11	4.04	4.04				
		今期 2020 データ	(廃棄量)	kg	1,157	1,014	1,011	999	547	768	865	955	884	721	725	1,056	10,702				
			(売上高)	千円	344,469	362,074	436,802	439,785	266,429	303,930	313,507	330,171	305,452	289,182	302,937	427,204	4,121,941.90				
			購入量 (単月原単位)	kg/百万円	3.36	2.80	2.31	2.27	2.05	2.53	2.76	2.89	2.90	2.49	2.39	2.47	2.60				
			購入量 (累計原単位)	kg/百万円	3.36	3.07	2.78	2.64	2.56	2.55	2.58	2.62	2.64	2.63	2.61	2.60	2.60				
	一般廃棄物(紙・ビニール)の削減		・包装材(ビニール)の再利用(リユース)	技術: 渡辺GF	梱包材(ビニール袋)の再利用推進													○	1/4 半期	生産減に比例して、一般ゴミの廃棄量を削減することが出来た。	
	基準年度実績		・両面コピーの推進(リユース)	生管: 山田T	両面コピー・裏紙使用の推進													○	上 半期	ゴミの分別細分化を行うとともに、削減するという意識が向上したのが達成の大きな要因。継続していく。	
	2017 年 15,182 kg 基準年度(2017) 4.04 kg/百万円				基準年 kg/百万円	3.62	4.08	4.01	4.18	3.41	5.40	4.93	3.73	4.10	4.33	3.98	3.44	4.04			
	2020 年度目標		【目標未達成時の挽回策】	目 標 (単月)	廃棄量 (累計)	3.62	3.86	3.91	3.99	3.89	4.05	4.15	4.11	4.11	4.12	4.11	4.04	4.04			
	基準年度比 97%			(累計)	3.51	3.96	3.89	4.05	3.31	5.24	4.78	3.62	3.97	4.20	3.86	3.34	3.92	3.92	3/4 半期		再利用等が来ている。ゴミの細分化も周知出来てきている。継続して取り組んでもらいたい。
	削減率 -3%			実 績 (単月)	(累計)	3.51	3.74	3.80	3.87	3.78	3.93	4.02	3.98	3.98	4.00	3.99	3.92	3.92			生産減はあったものの、一年を通して廃棄量削減が出来た。今後の課題として、ペーパーレス化を少しずつでも進めていくことがあげられる。来期の更なる取り組みに期待する。
	目標値 3.92 kg/百万円			(累計)	3.36	2.80	2.31	2.27	2.05	2.53	2.76	2.89	2.90	2.49	2.39	2.47	2.60	2.60	総 括		
	2021 年度目標 3.87 96%			月次評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	2022 年度目標 3.83 95%			累計評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	産業廃棄物(銅・鉄くず・他)	基準年度 2017 データ	(廃棄量)	kg	0	2,949	0	2,910	0	1,904	920	1,830	3,885	0	5,790	10,302	30,490				
			(売上高)	千円	331,288	346,179	396,824	403,722	279,786	209,363	232,647	237,680	323,855	266,502	312,508	421,027	3,761,379				
			廃棄量 (単月原単位)	kg/百万円	0.00	8.52	0.00	7.21	0.00	9.09	3.95	7.70	12.00	0.00	18.53	24.47	8.11				
			廃棄量 (累計原単位)	kg/百万円	0.00	4.35	2.74	3.96	3.33	3.95	3.95	4.31	5.21	4.76	6.04	8.11	8.11				
		今期 2020 データ	(廃棄量)	kg	0	3,145	142	4,525	2,850	0	3,305	0	3,850	0	0	6,768	24,585				
			(売上高)	千円	344,469	362,074	436,802	439,785	266,429	303,930	313,507	330,171	305,452	289,182	302,937	427,204	4,121,942				
			購入量 (単月原単位)	kg/百万円	0.00	8.69	0.33	10.29	10.70	0.00	10.54	0.00	12.60	0.00	0.00	15.84	5.96				
			購入量 (累計原単位)	kg/百万円	0.00	4.45	2.87	4.93	5.76	4.95	5.66	4.99	5.74	5.25	4.82	5.96	5.96				
	産業廃棄物(銅・鉄くず・他)の削減		・不用治工具の再利用(リユース)	技術: 山本F	治工具再利用													○	1/4 半期	工場内レイアウト変更で、不用品を廃棄したため、目標を達成できなかった。	
	基準年度実績		・端材の分離廃棄(リディース)	技術: 山本F	分別廃棄の周知													○	上 半期	倉庫レイアウト変更、在庫の見える化推進で不要な在庫処分を行ったため、廃棄量が増加してしまった。	
	2017 年 30,490 kg 基準年度(2017) 8.11 kg/百万円		・廃棄物(設備)の再資源化(リサイクル)	技術: 渡辺GF	廃却設備の洗出し&修理													○			
	2020 年度目標		【目標未達成時の挽回策】	基準年 kg/百万円	廃棄量 (累計)	0.00	8.52	0.00	7.21	0.00	9.09	3.95	7.70	12.00	0.00	18.53	24.47	8.11			
	基準年度比 94%			目 標 (単月)	0.00	4.35	2.74	3.96	3.33	3.95	3.95	4.31	5.21	4.76	6.04	8.11	8.11	8.11	3/4 半期		設備更新で旧設備廃却(10月)、工場内5S推進で不用品の廃却が増加した。
	削減率 -6%		・不良品削減の推進(8月・9月)	(累計)	0.00	8.01	0.00	6.78	0.00	8.55	3.72	7.24	11.28	0.00	17.42	23.00	7.62	7.62			狭い工場内でいかに生産性を上げるか考えて、前向きな在庫、不用品処分を行った。今後の課題としてはどれだけ不良品を減らせるか考えて、取り組んでもらいたい。
	目標値 7.62 kg/百万円			実 績 (単月)	(累計)	0.00	8.69	0.33	10.29	10.70	0.00	10.54	0.00	12.60	0.00	0.00	15.84	5.96	総 括		
	2021 年度目標 7.54 93%			月次評価	○	×	×	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○			
	2022 年度目標 7.46 92%			累計評価	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○			

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)		目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 1.095859141	スケジュール											取組評価 (計)	定期的な確認・評価・是正(挽回策)			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月								
排水量削減－節水の徹底	水道水	基準年度 2017 データ	使用量(排水量)	m		969		1,156		832		714		560		791	5,022			
			(売上高)	千円	331,288	346,179	396,824	403,722	279,786	209,363	232,647	237,680	323,855	266,502	312,508	421,027	3,761,379			
			使用量(排水量)	m/百万円	0.00	2.80	0.00	2.86	0.00	3.97	0.00	3.00	0.00	2.10	0.00	1.88	1.34			
		使用量(排水量)	m/百万円	0.00	1.43	0.90	1.44	1.21	1.50	1.34	1.51	1.33	1.40	1.27	1.34	1.34				
		今期 2020 データ	(排水量)	m		654		595		654		545		669		666	3,783			
			(売上高)	千円	344,469	362,074	436,802	439,785	266,429	303,930	313,507	330,171	305,452	289,182	302,937	427,204	4,121,942			
	購入量		m/百万円	0.00	1.81	0.00	1.35	0.00	2.15	0.00	1.65	0.00	2.31	0.00	1.56	0.92				
	購入量	m/百万円	0.00	0.93	0.57	0.79	0.68	0.88	0.77	0.87	0.79	0.92	0.84	0.92	0.92					
	水使用量の削減 基準年度実績			・節水(節水/不凍)コマの設置	技術: 山本F	節水(節水/不凍)コマの設置											○	1/4 半 期 上 半 期 3/4 半 期 総 括	節水の徹底で目標を達成することが出来た。継続していく。 夏場の猛暑も散水のムダな時間をしっかり把握して取り組めたのが良かった。継続して取り組んでいく。 冬季に向けて不凍栓の交換等が出来たのは良かった。 冬季に寒さで配管が破裂したところ(1月)があったが、早めの対応が出来た。一年を通して削減できて良かった。継続して取り組んでいく。	
	2017 年	5,022 m ³	・昼食時お茶提供の見直し(ヤカン給茶提供廃止)	経理: 酒井T	昼食時お茶提供の見直し											○				
基準年度(2017)	1.34 m ³ /百万円	・水道栓/配管のメンテナンス実施(漏水箇所修理)	技術: 渡辺GF	水道栓/配管のメンテナンス実施											○					
2020 年度目標		・	基準年 m/百万円	0.00	2.80	0.00	2.86	0.00	3.97	0.00	3.00	0.00	2.10	0.00	1.88	1.34				
基準年度比	96%	【目標未達成時の挽回策】	(累計)	0.00	1.43	0.90	1.44	1.21	1.50	1.34	1.51	1.33	1.40	1.27	1.34	1.34				
削減率	-4%	目 標 (単月)	0.00	2.69	0.00	2.75	0.00	3.81	0.00	2.88	0.00	2.02	0.00	1.80	1.28					
目標値	1.28 m ³ /百万円	(累計)	0.00	1.37	0.87	1.38	1.16	1.44	1.29	1.45	1.28	1.34	1.22	1.28	1.28					
2021 年度目標	1.27 95%	実 績 (単月)	0.00	1.81	0.00	1.35	0.00	2.15	0.00	1.65	0.00	2.31	0.00	1.56	0.92					
2022 年度目標	1.25 94%	(累計)	0.00	0.93	0.57	0.79	0.68	0.88	0.77	0.87	0.79	0.92	0.84	0.92	0.92					
月次評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○					
累計評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
化学物質の削減	トリクロロエチレン	基準年度 2017 データ	使用量(購入量)	kg	290		290	290			290			580		290	2,030			
			(売上高)	千円	331,288	346,179	396,824	403,722	279,786	209,363	232,647	237,680	323,855	266,502	312,508	421,027	3,761,379			
			使用量(排水量)	kg/百万円	0.88	0.00	0.73	0.72	0.00	0.00	1.25	0.00	0.00	2.18	0.00	0.69	0.54			
		使用量(排水量)	kg/百万円	0.88	0.43	0.54	0.59	0.49	0.44	0.53	0.48	0.42	0.57	0.52	0.54	0.54				
		今期 2020 データ	使用量(購入量)	kg			580		580			580		580		290	2,610			
			(売上高)	千円	344,469	362,074	436,802	439,785	266,429	303,930	313,507	330,171	305,452	289,182	302,937	427,204	4,121,942			
	購入量		kg/百万円	0.00	0.00	1.33	0.00	2.18	0.00	0.00	1.76	0.00	2.01	0.00	0.68	0.63				
	購入量	kg/百万円	0.00	0.00	0.51	0.37	0.63	0.54	0.47	0.62	0.56	0.68	0.63	0.63	0.63					
	トリクロロエチレン洗浄の削減 基準年度実績			・トリクロロエチレン完全撤廃への取組み	製造: 下山J	代替品洗浄テスト			代替品品質確認			代替品SDS&届出確認			代替品に移行			×	1/4 半 期 上 半 期 3/4 半 期 総 括	完全撤廃に向けてより良い方法を模索していく。 短時間での洗浄を心掛けて取り組んでいてよかった。引き続き削減・完全撤廃に向け取り組んでいく。 購入量が増加傾向にある。洗浄部品増加もあるが、削減に向けて、取り組んでほしい。 完全撤廃は難しい状況。洗浄部品も増加傾向にある。それでも、削減に向けて洗浄方法の見直し等を推進していく。同時に完全撤廃に向けて着実に進めて行ってほしい。
	2017 年	2,030 Kg	・再生品購入の推進	製造: 下山J	再生品購入の推進											○				
	基準年度(2017)	0.54 kg/百万円																		
	2020 年度目標		【目標未達成時の挽回策】	基準年 kg/百万円	0.88	0.00	0.73	0.72	0.00	0.00	1.25	0.00	0.00	2.18	0.00	0.69	0.54			
	基準年度比	98%	目 標 (単月)	(累計)	0.88	0.43	0.54	0.59	0.49	0.44	0.53	0.48	0.42	0.57	0.52	0.54	0.54			
	削減率	-2%	(累計)	0.86	0.00	0.72	0.70	0.00	0.00	1.22	0.00	0.00	2.13	0.00	0.68	0.53				
目標値	0.53 kg/百万円	実 績 (単月)	0.00	0.42	0.53	0.58	0.49	0.43	0.52	0.47	0.41	0.56	0.51	0.53	0.53					
2021 年度目標	0.52 97%	(累計)	0.00	0.00	1.33	0.00	2.18	0.00	0.00	1.76	0.00	2.01	0.00	0.68	0.63					
2022 年度目標	0.52 96%		月次評価	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	×	×					
			累計評価	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×					

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)		目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 1.095859141	スケジュール												取組評価 (計)	定期的な確認・評価・是正(挽回策)		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮	廃材料(上・下銅材)	基準年度 2017 データ	(廃棄量)	kg	0	1,150	0	1,315	0	1,057	780	420	1,445	0	1,210	2,760	10,137			
			(売上高)	千円	331,288	346,179	396,824	403,722	279,786	209,363	232,647	237,680	323,855	266,502	312,508	421,027	3,761,379			
			廃棄量 (単月原単位)	kg/百万円	0.00	3.32	0.00	3.26	0.00	5.05	3.35	1.77	4.46	0.00	3.87	6.56	2.70			
			廃棄量 (累計原単位)	kg/百万円	0.00	1.70	1.07	1.67	1.40	1.79	1.96	1.94	2.23	2.04	2.21	2.70	2.70			
		今期 2020 データ	(廃棄量)	kg	0	2,115	0	1,740	1,850	0	1,340	0	2,430	0	0	5,008	14,483			
			(売上高)	千円	344,469	362,074	436,802	439,785	266,429	303,930	313,507	330,171	305,452	289,182	302,937	427,204	4,121,942			
			購入量 (単月原単位)	kg/百万円	0.00	5.84	0.00	3.96	6.94	0.00	4.27	0.00	7.96	0.00	0.00	11.72	3.51			
			購入量 (累計原単位)	kg/百万円	0.00	2.99	1.85	2.44	3.08	2.65	2.86	2.52	3.05	2.79	2.56	3.51	3.51			
	社長が取り上げた環境負荷の削減 廃材料(上・下銅材)の削減		・在庫日数前年比15%削減 (先行生産の徹底圧縮と必要性の理論的把握)	生管: 山田T	製品、仕掛品、サービス部品、不動産製品の適正把握(8.9,12,3月 棚卸実施)												○	1/4 半 期	端材・不良品等廃棄が多かった。再利用に取り組むが削減できなかった。	
	基準年度実績		・端材の再利用	生管: 山田T	端材再利用の推進												○	上 半 期		
	2017 年 10,137 kg			基準年 kg/百万円	0.00	3.32	0.00	3.26	0.00	5.05	3.35	1.77	4.46	0.00	3.87	6.56	2.70	3/4 半 期	工場内5S推進等で、不動在庫の処分を行った。その為、廃材料が増加してしまった。	
	基準年度(2017) 2.70 kg/百万円			廃棄量 (累計)	0.00	1.70	1.07	1.67	1.40	1.79	1.96	1.94	2.23	2.04	2.21	2.70	2.70			
	2020 年度目標		【目標未達成時の挽回策】	目 標 (単月)	0.00	3.09	0.00	3.03	0.00	4.70	3.12	1.64	4.15	0.00	3.60	6.10	2.53	総 括	生産計画に対して生産過多にならないように、在庫管理をしっかりと行っていく。端材が出ないような使用方法を模索すること。売り上げに直結する部分なので、重点的に取り組んでいく。	
	基準年度比 93%		・端材の適正再利用の見直し(9月)	(累計)	0.00	1.58	1.00	1.55	1.30	1.67	1.82	1.80	2.08	1.89	2.05	2.51	2.53			
	削減率 -7%			実 績 (単月)	0.00	5.84	0.00	3.96	6.94	0.00	4.27	0.00	7.96	0.00	0.00	11.72	3.51	総 括	工場敷地内外の月初清掃はしっかり取り組めた。喫煙所は場所等も含めて検討中。	
	目標値 2.53 kg/百万円			(累計)	0.00	2.99	1.85	2.44	3.08	2.65	2.86	2.52	3.05	2.79	2.56	3.51	3.51			
	2021 年度目標 2.48 92%			月次評価	○	×	○	×	×	○	×	○	×	○	○	×	×	上 半 期	環境に配慮した活動が会社全体に浸透して、一年を通してしっかり取り組むことが出来た。今後も継続していきたい。	
	2022 年度目標 2.45 91%			累計評価	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
	社長が取り上げた環境負荷の削減 環境に配慮した活動		・環境CSR対応	総責任: 藤澤P								計画/実施					○	総 括	コロナ過で思うような活動が出来ない中でも、閑散期には技術のある作業員から若手に技術継承できる場を設けて活動できた。	
	環境に配慮した活動		・工場敷地内及び周辺清掃・緑化推進活動	技術: 渡辺B	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	○			
																		上 半 期	コロナウイルス等の影響もあり、なかなかうまく取り組むことが出来なかった。下半期に期待する。	
																		総 括	コロナ過の中で会社として、環境にどのように配慮するべきか、全従業員に戸惑いがある、活動自体がうまくいかない部分もあった。しかしながら毎年毎年今まで取り組んできてるのでいい意味で慣れがあった。活動自体が当たり前のように取り組めてるのは評価に値する。まだ新型コロナウイルスも終息が見えないので、今年度同様に活動が難しくなりそうですが、自分たちの出来る事をしっかりと取り組んで環境に配慮していきたい。	
	課題を解決しチャンスを活かす取組		・技術の継承										計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施		上 半 期		
			・企業PRIによる顧客獲得									計画/実施	計画/実施							
		・事業拡大のための資金調達、人材確保		計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施			計画/実施	計画/実施					総 括			
		・新製品・商品開発							計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施								
		・働き方改革											計画/実施	計画/実施	計画/実施		総 括			
			評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
年間活動計画																	総 括			
環境教育		一般教育	・環境方針・目標・活動計画の周知	環境事務局			計画/実施			計画/実施	計画/実施		計画/実施		計画/実施				○	
		幹部教育	・環境目標・環境活動進捗状況確認・評価	環境管理責任者			計画/実施			計画/実施	計画/実施		計画/実施		計画/実施				○	
		特別教育	・資格取得・更新のため研修会参加	環境事務局				計画/実施											○	
緊急事態対応訓練			・定期的に実施(火災対応訓練9月)	環境事務局					計画/実施										○	
環境関連法規等の遵守評価			・遵守評価前に環境関連法規等の追加、改正を確認する	環境事務局				計画/実施											○	
代表者による全体の評価と見直し			・振り返って方針・目標・活動計画等を見直す	代表者											計画/実施				○	
環境経営レポート			・作成と地域事務局への送付	環境事務局											計画/実施				○	
審査申し込み			・余裕をもって2か月前には申し込む							計画			実施						×	
会社周辺の清掃活動				持ち回り	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施			○	
環境管理責任者 検印				技術部長	技術 20.05.11 渡辺	技術 20.06.10 渡辺	技術 20.07.10 渡辺	技術 20.08.07 渡辺	技術 20.09.09 渡辺	技術 20.10.12 渡辺	技術 20.11.11 渡辺	技術 20.12.10 渡辺	技術 21.01.14 渡辺	技術 21.02.15 渡辺	技術 21.03.11 渡辺	技術 21.04.12 渡辺			保管:EA21推進事務局	
統括責任者 検印				取締役社長	社長 20.05.11 藤澤	社長 20.06.11 藤澤	社長 20.07.13 藤澤	社長 20.08.07 藤澤	社長 20.09.10 藤澤	社長 20.10.13 藤澤	社長 20.11.12 藤澤	社長 20.12.11 藤澤	社長 21.01.14 藤澤	社長 21.02.16 藤澤	社長 21.03.11 藤澤	社長 21.04.13 藤澤				

V-1. 環境経営目標の実績-(負荷実績)

負荷実績は、その年の生産量に比例して購入量や排出量が増減する。

目標の達成評価は、基準年度(前年度)と評価年度(対象年度)の生産高比の比較(総売上比)とした。

◎: 目標達成、○: 基準年度以下、△: 基準年度と比べ+10%未満、×: 基準年度に比べ+10%以上

環境目標項目	基準年度比 単位	基準年度 2017年実績	2020年目標	評価年度 2020年実績	110% 売上高比	目標削減率 達成評価
二酸化炭素排出削減-省エネ	%	100%	96.0%	111%	101.5%	5.5%
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	1,084,566	1,041,183	1,206,421	1,100,891	△
電力使用量の削減(-4.5%)	%	100%	95.5%	94%	85.9%	-9.6%
電力購入量	kWh	1,786,428	1,706,039	1,681,455	1,534,371	◎
LPG使用量の削減(-3%)	%	100%	97.0%	206%	188.2%	91.2%
LPG購入量	kg	51,634	50,084	106,504	97,188	×
灯油使用量の削減(-3%)	%	100%	97.0%	80%	73.3%	-23.7%
灯油購入量	L	11,810	11,456	9,481	8,652	◎
ガソリン使用量の削減(-5%)	%	100%	95.0%	105%	95.9%	-4.1%
ガソリン購入量	L	21,680	20,596	22,776	20,784	◎
廃棄物排出量削減-3R推進	%	100%	96.5%	99%	90.7%	-5.8%
廃棄物の総排出量	t	142.3	137.4	141.5	129.1	◎
一般廃棄物の削減(-3%)	%	100%	97.0%	110%	100.3%	3.2%
ダンボール再生利用	t	96.7	93.8	106.2	96.9	△
一般廃棄物の削減(-3%)	%	100%	97.0%	70%	64.3%	-32.7%
紙・ビニール熱回収	t	15.2	14.7	10.7	9.8	◎
産業廃棄物の削減(-6%)	%	100%	94.0%	81%	73.6%	-20.4%
銅・鉄くず・他再生利用	t	30.5	28.7	24.6	22.4	◎
排水量削減-節水の徹底	%	100%	96.0%	75%	68.7%	-27.3%
水の総排水量	m ³	5,022	4,821	3,783	3,452	◎
水道水の節水(-4%)	%	100%	96.0%	75%	68.7%	-27.3%
上水排水量	m ³	1,578	1,515	1,189	1,085	◎
トイレの節水(-4%)	%	100%	96.0%	75%	68.7%	-27.3%
下水排水量	m ³	2,009	1,928	1,513	1,381	◎
工業用水の節水(-4%)	%	100%	96.0%	75%	68.8%	-27.2%
冷却水排水量	m ³	1,435	1,377	1,081	986	◎
化学物質の削減						
トリクレン洗浄の削減(-2%)	%	100%	98.0%	129%	117.3%	19.3%
トリクロロエチレン購入量	kg	2,030	1,989	2,610	2,382	×
自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮						
廃材料(銅材)の削減(-7%)	%	100%	93.0%	143%	130.4%	37.4%
上銅・下銅排出量	t	10.1	9.4	14.5	13.2	×
環境CSR対応	原材料・補助副資材のRoHS規制物質の不含有の継続・REACH					◎
工場敷地内及び周辺清掃・ 緑化推進活動	月1回の全体清掃活動・緑化推進活動の継続					◎

※1 基準年度(2017年度)100を基に算出。

※2 二酸化炭素排出係数 2015年度係数

電力(kg-CO₂/kWh): ①東京電力0.491、②中部電力0.482

LPG3.00kg-CO₂/kg、ガソリン2.32kg-CO₂/L、灯油2.49kg-CO₂/L

作成: 2021年5月27日

統括責任者	管理責任者	作成者
		

V-2.環境経営目標の実績(太陽光発電売電実績)

(1)太陽光発電システムによる自然再生エネルギーの活用(売電実績・設備償却管理)

三菱電機製 太陽光発電システムを導入し、2013年11月6日より発電(売電)開始しました。
 予定年間発電量は32,557kWh/年で、二酸化炭素削減量に換算すると-15,106kg-CO₂/年に相当します。



工場社屋に設置したソーラーパネル 北側



工場社屋に設置されたソーラーパネル 南側
(屋根塗装中)



太陽光パネルの設置場所周辺には、遮蔽物がないため、効率よく発電している



太陽光パネルの表面状態を毎月確認している(良好)

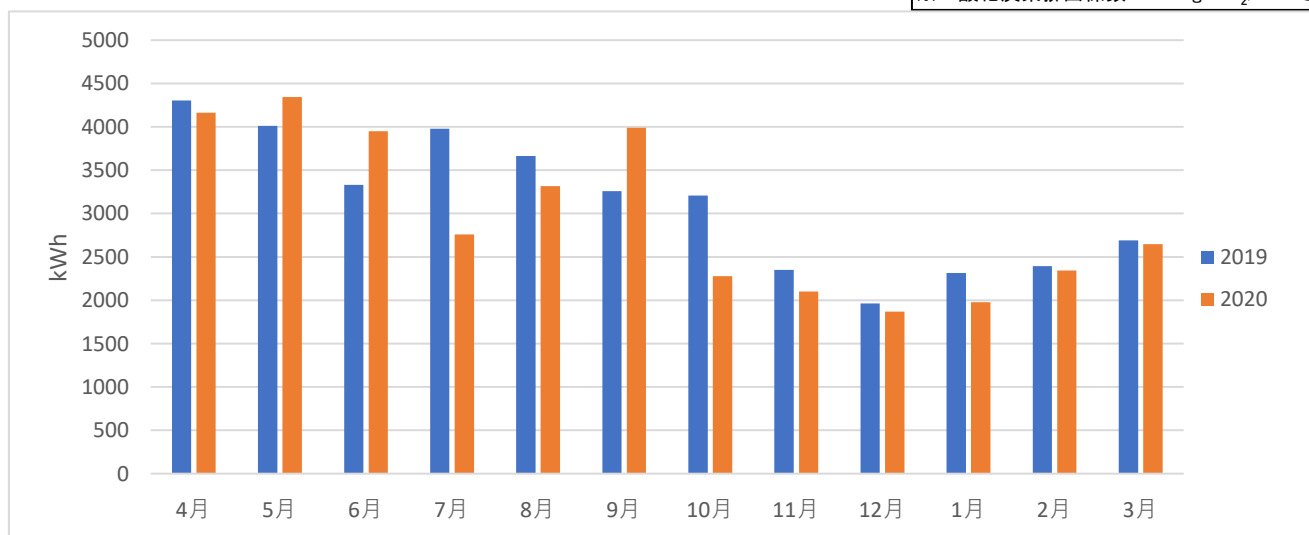
年間実績評価(月毎に、発電量(売電量と売電金額)を集計し、売電金額による設備投資の回収率を把握する。)

達成率	109.8%	設備投資回収率	98.5%	目標/年	32,557 kWh	実績/年	35,738 kWh
-----	--------	---------	-------	------	------------	------	------------

※設備投資回収率:2021年度3月までの売電金額の累計総額計算

2020年度 発電目標109.8%で達成！ 17,726kg-CO₂相当の温室効果ガス削減！

※二酸化炭素排出係数:0.496kg-CO₂/kWhで計算

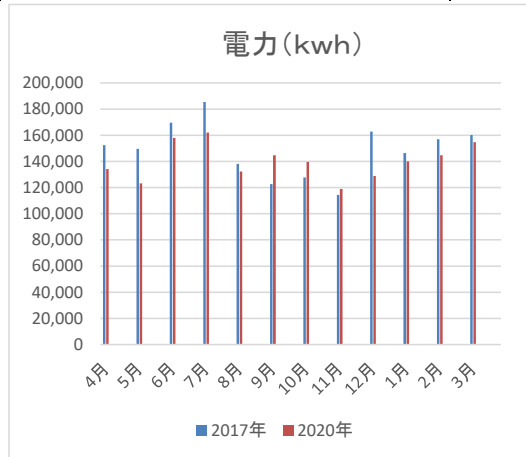


VI-1.環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標:○達成 ×未達成

活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力使用量4.5%削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標		新型コロナウイルスで生産が伸びなかった為、目標をクリア出来た感はない。更なる目標達成のための取組を期待したい。
・エアコンの省エネ運転の推進(±1℃、-1H) (設定温度及び運転時間の見直し・適正化)	○	
24.585	○	
・窒素発生装置の省エネ運転の推進	○	



取組紹介欄

節電推進活動

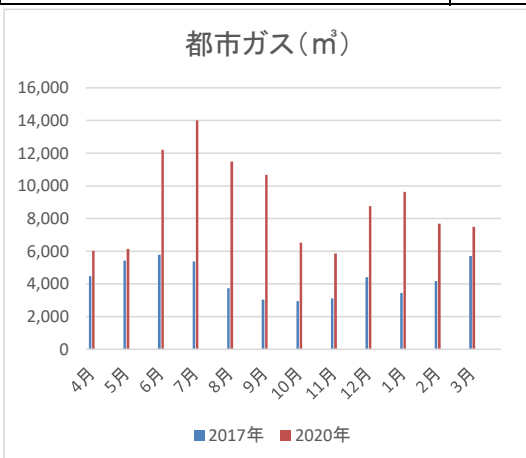


設備更新(省エネ)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017年	152,425	149,647	169,615	185,372	138,074	122,696	127,830	114,470	162,806	146,325	157,016	160,152	1,786,428
2020年	134,214	123,196	157,948	162,101	132,305	144,769	139,677	118,872	128,942	140,093	144,650	154,688	1,681,455

LPG使用量3.0%削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標		やはりGHPエアコン使用でLPG使用量が増加してしまい、挽回策実施も目標に大きく届かなかった。目標自体を見直す必要があると感じた。
・最新式自動ロウ付機の導入 (フラックス分離投入式:不良削減、燃焼効率改善)	×	
・エアコンの省エネ運転の推進(±1℃、-1H) (設定温度及び運転時間の見直し・適正化)	○	



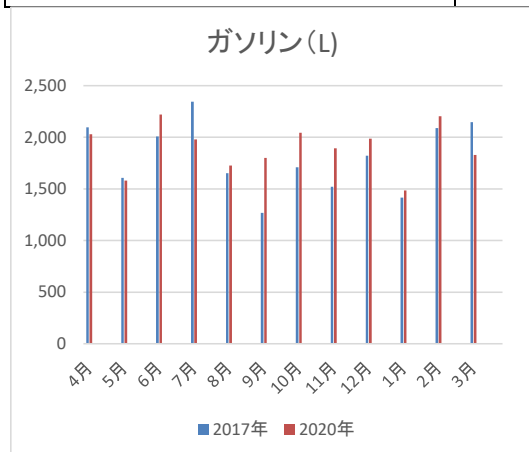
取組紹介欄

省エネ推進活動



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017年	4,473	5,419	5,786	5,384	3,730	3,041	2,946	3,107	4,418	3,444	4,171	5,714	51,634
2020年	6,028	6,152	12,209	14,010	11,489	10,665	6,522	5,860	8,762	9,633	7,682	7,492	106,504

ガソリン使用量5.0%削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標		新型コロナウイルスで客先に出向くことも減り、生産量も伸びなかったことが削減につながった要因と考えられる。今後の車両更新時にはエコ仕様のものに更新していく。
・社員への啓蒙活動の更なる推進	○	



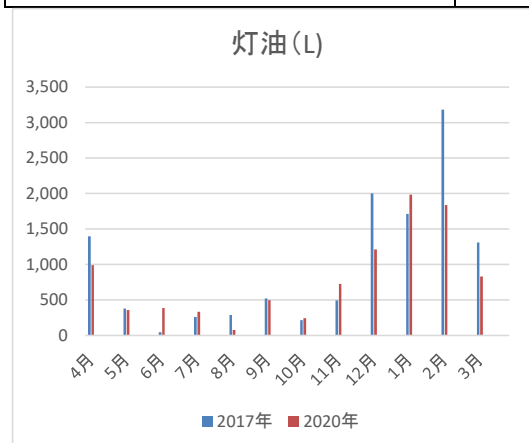
取組紹介欄

エコドライブ推進活動



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017年	2,096	1,607	2,009	2,345	1,652	1,268	1,709	1,520	1,821	1,417	2,090	2,147	21,680
2020年	2,031	1,580	2,221	1,980	1,725	1,800	2,043	1,894	1,985	1,485	2,204	1,828	22,776

灯油使用量3.0%削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標		冬季の使用量削減が今後のカギになっていくので、来期は重点的に削減していけるように取り組んでいく。
・社員への啓蒙活動の更なる推進	○	



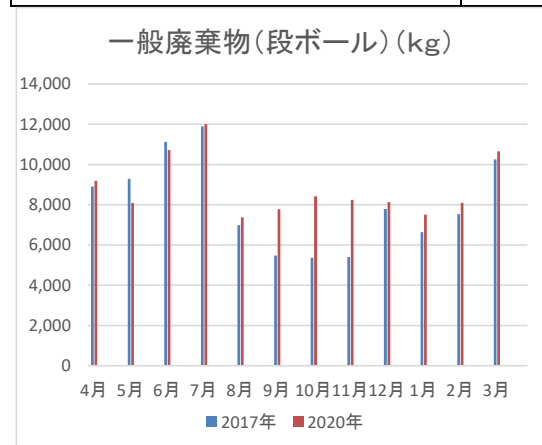
取組紹介欄

省エネ推進活動



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017年	1,397	378	47	260	288	522	217	493	2,003	1,713	3,183	1,309	11,810
2020年	990	359	388	335	76	497	244	728	1,212	1,983	1,838	831	9,481

一般廃棄物(段ボール)の削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標		新型コロナウイルスで海外製品や、ネット購入品、業者からの購入品が配送形態変化で廃棄量が増加した。挽回策も効果が薄く目標未達となった。来期に期待したい。
・梱包材(段ボール)のリユース・リサイクルの推進	○	



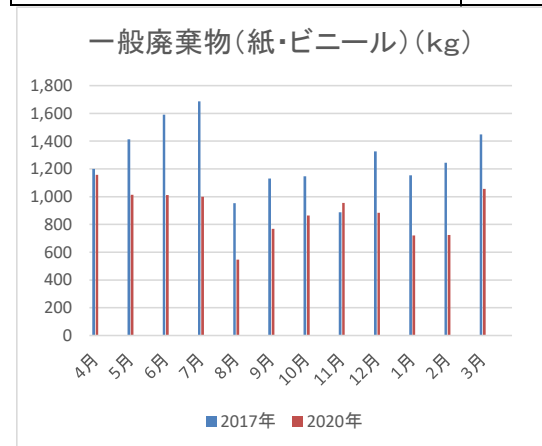
取組紹介欄

リユース・リサイクルの推進



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017年	8,910	9,290	11,120	11,900	6,985	5,470	5,365	5,400	7,790	6,640	7,530	10,255	96,655
2020年	9,190	8,080	10,720	12,010	7,380	7,780	8,420	8,240	8,130	7,510	8,100	10,660	106,220

一般廃棄物(紙・ビニール)の削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標		生産減はあったものの、一年を通して廃棄量削減が出来た。今後の課題として、ペーパーレス化を少しずつでも進めていくことがあげられる。来期の更なる取り組みに期待する。
・包装材(ビニール)の再利用(リユース)	○	
・両面コピーの推進(リユース)	○	



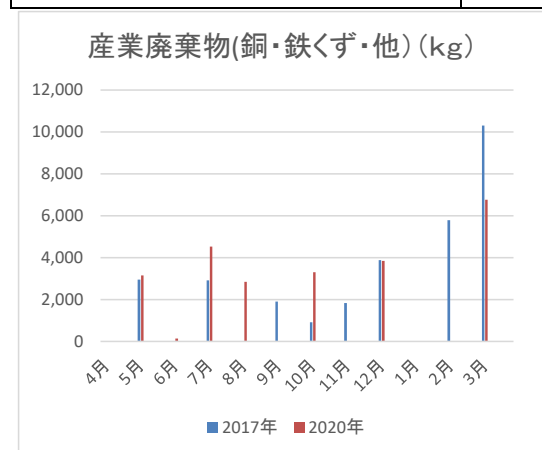
取組紹介欄

ゴミ分別推進活動(可燃物・廃プラ)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017年	1,200	1,413	1,591	1,687	954	1,131	1,147	887	1,327	1,154	1,244	1,448	15,182
2020年	1,157	1,014	1,011	999	547	768	865	955	884	721	725	1,056	10,702

産業廃棄物(銅・鉄くず・他)	達成状況	取組結果とその評価
数値目標		狭い工場内でいかに生産性を上げるか考えて、前向きな在庫、不用品処分を行った。今後の課題としてはどれだけ不良品を減らせるか考えて、取り組んでもらいたい。
・不用治工具の再利用(リユース)	○	
・端材の分離廃棄(リデュース)	○	
・廃棄物(設備)の再資源化(リサイクル)	○	



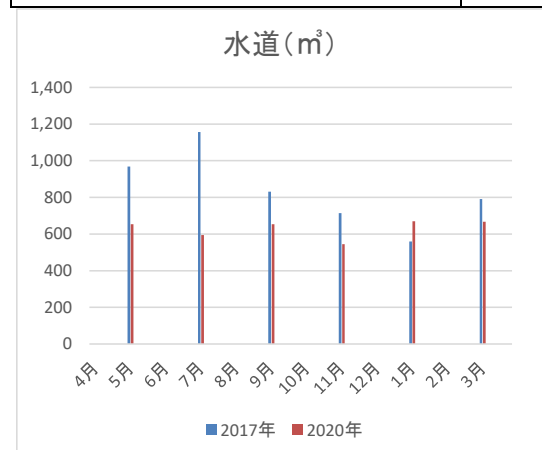
取組紹介欄

分離廃棄推進活動



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017年	0	2,949	0	2,910	0	1,904	920	1,830	3,885	0	5,790	10,302	30,490
2020年	0	3,145	142	4,525	2,850	0	3,305	0	3,850	0	0	6,768	24,585

水使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標		冬季に寒さで配管が破裂したところ(1月)があったが、早めの対応が出来た。一年を通して削減できて良かった。継続して取り組んでいく。
・節水(節水/不凍)コマの設置	○	
・昼食時お茶提供の見直し(ヤカン給茶提供廃止)	○	
・水道栓/配管のメンテナンス実施(漏水箇所修理)	○	



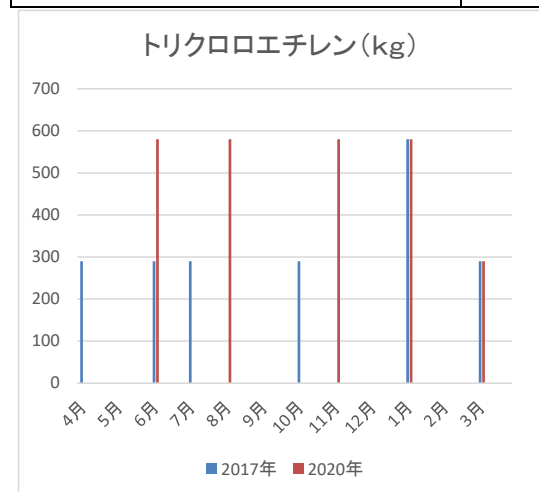
取組紹介欄

節水活動(不凍栓交換)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017年	0	969	0	1,156	0	832	0	714	0	560	0	791	5,022
2020年	0	654	0	595	0	654	0	545	0	669	0	666	3,783

トリクロロエチレン洗浄の削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標		完全撤廃は難しい状況。洗浄部品も増加傾向にある。それでも、削減に向けて洗浄方法の見直し等を推進していく。同時に完全撤廃に向けて着実に進めて行ってほしい。
・トリクロロエチレン完全撤廃への取組み	×	
・再生品購入の推進	○	



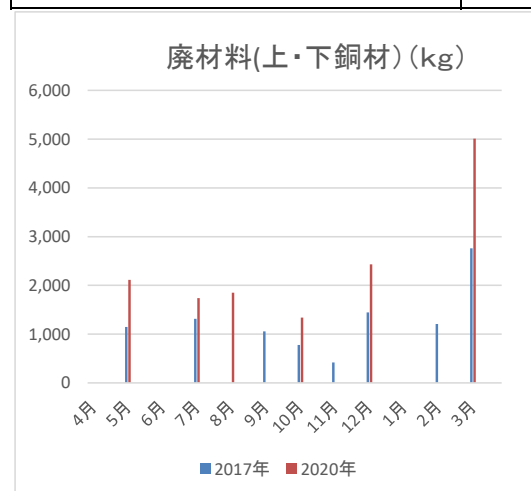
取組紹介欄

使用量削減推進活動



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017年	290	0	290	290	0	0	290	0	0	580	0	290	2,030
2020年	0	0	580	0	580	0	0	580	0	580	0	290	2,610

社長が取り上げた環境負荷の削減	達成状況	取組結果とその評価
・在庫日数前年比15%削減	○	環境に配慮した活動が会社全体に浸透して、一年を通してしっかり取り組むことが出来た。今後も継続していきたい。
・端材の再利用	○	



取組紹介欄

端材の再利用



排出量記入表



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017年	0	1,150	0	1,315	0	1,057	780	420	1,445	0	1,210	2,760	10,137
2020年	0	2,115	0	1,740	1,850	0	1,340	0	2,430	0	0	5,008	14,483

環境に配慮した活動	達成状況	取組結果とその評価
・環境CSR対応	○	環境に配慮した活動が会社全体に浸透して、一年を通してしっかり取り組むことが出来た。今後も継続していきたい。
・工場敷地内及び周辺清掃・緑化推進活動	○	

取組紹介欄

工場敷地内及び周辺清掃



緑化推進活動



VI-2. 次年度環境経営活動計画

作成日： 2020年4月19日
更新日： 2020年4月20日

承認	確認	作成
		
代表者	環境管理責任者	

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 1.095859141	スケジュール												取組評価 (計)		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
二酸化炭素排出削減一省エネ推進	電力使用量5.5%削減	・エアコンの省エネ運転の推進(±1℃、-1H) (設定温度及び運転時間の見直し・適正化)	技術:山本F	フィルター清掃&点検	設定温度の見直し	運転時間の見直し												
	基準年度実績 1,786,428 kWh 2017 年度 849,960 kg-CO2 基準年度(2017) 4.75 kWh/万円 使用する二酸化炭素排出係数: 東電0.491、中電0.482 kg-CO2/kWh	24.585	技術:渡辺B	老朽化設備のリストアップ	メーカーに見積り依頼及び発注	設備設置場所の整備	導入後の稼働状況チェックと実績の評価											
		・窒素発生装置の省エネ運転の推進 (生産に見合った「タイマー」運転の活用)	技術:渡辺GF	タイマー運転状況の確認	タイマー運転時間の見直し	装置メンテナンス	タイマー運転時間の見直し	実績の評価										
			基準年 kWh/万円	4.60	4.32	4.27	4.59	4.93	5.86	5.49	4.82	5.03	5.49	5.02	3.80	4.75		
			購入量 (累計)	4.60	4.46	4.39	4.45	4.52	4.67	4.75	4.76	4.79	4.85	4.87	4.75	4.75		
			目 標 (単月)	4.35	4.08	4.04	4.34	4.66	5.54	5.19	4.55	4.75	5.19	4.74	3.59	4.49		
			(累計)	4.35	4.21	4.15	4.21	4.27	4.41	4.49	4.50	4.53	4.58	4.60	4.49	4.49		
	2021 年度目標 基準年度比 94.5% 削減率 -5.5% 目標値 4.49 kWh/万円	【目標未達成時の挽回策】																
	2022 年度目標 4.44 93.5%																	
	2023 年度目標 4.39 92.5%																	
	LPG使用量4.0%削減	・最新式自動ロウ付機の導入 (フラックス分離投入式・不良削減、燃焼効率改善)	技術:渡辺B	最新方式の導入	品質(出来栄)状況調査	導入エリアの確保と装置導入	導入後の稼働状況チェックと実績の評価											
	基準年度実績 51,634 kg 2017 年 154,901 kg-CO2 基準年度(2017) 1.37 kg/十万円 使用する二酸化炭素排出係数: 3.00	・エアコンの省エネ運転の推進(±1℃、-1H) (設定温度及び運転時間の見直し・適正化)	技術:渡辺GF	フィルター清掃&点検	設定温度の見直し	運転時間の見直し	冬期使用の見直し											
			基準年 kg/十万円	1.35	1.57	1.46	1.33	1.33	1.45	1.27	1.31	1.36	1.29	1.33	1.36	1.37		
			購入量 (累計)	1.35	1.46	1.46	1.43	1.41	1.41	1.40	1.39	1.39	1.38	1.37	1.37	1.37		
			目 標 (単月)	1.30	1.51	1.40	1.28	1.28	1.39	1.22	1.26	1.31	1.24	1.28	1.31	1.32		
			(累計)	1.30	1.40	1.40	1.37	1.35	1.35	1.34	1.33	1.33	1.32	1.32	1.32	1.32		
	2021 年度目標 基準年度比 96% 削減率 -4.0% 目標値 1.32 kg/十万円	【目標未達成時の挽回策】																
	2022 年度目標 1.30 95%																	
	2023 年度目標 1.29 94%																	
	灯油使用量4.0%削減	・社員への啓蒙活動の更なる推進 (省エネ運転の推進)	生管:山田T	ポスター等を活用した啓蒙活動実施							灯油ストーブの点検実施	稼働チェックと実績の評価						
	基準年度実績 11,810 L 2017 年 29,407 kg-CO2 基準年度(2017) 3.14 L/百万円 使用する二酸化炭素排出係数: 2.49																	
			基準年 L/百万円	4.22	1.09	0.12	0.64	1.03	2.49	0.93	2.07	6.18	6.43	10.19	3.11	3.14		
			購入量 (累計)	4.22	2.62	1.70	1.41	1.35	1.47	1.41	1.48	2.03	2.42	3.14	3.14	3.14		
			目 標 (単月)	4.05	1.05	0.12	0.61	0.99	2.39	0.89	1.99	5.93	6.17	9.78	2.99	3.01		
			(累計)	4.05	2.52	1.63	1.35	1.30	1.41	1.35	1.42	1.95	2.32	3.01	3.01	3.01		
	2021 年度目標 基準年度比 96% 削減率 -4.0% 目標値 3.01 L/百万円	【目標未達成時の挽回策】																
	2022 年度目標 2.98 95%																	
	2023 年度目標 2.95 94%																	
	ガソリン使用量6.0%削減	・社員への啓蒙活動の更なる推進 (省エネ運転の推進)	生管:山田T	ポスター等を活用した啓蒙活動実施	社用車の定期整備の実施	稼働チェックと実績の評価												
	基準年度実績 21,680 L 2017 年 50,299 kg-CO2 基準年度(2017) 5.76 L/百万円 使用する二酸化炭素排出係数: 2.32																	
			基準年 L/百万円	6.33	4.64	5.06	5.81	5.91	6.06	7.35	6.40	5.62	5.32	6.69	5.10	5.76		
			購入量 (累計)	6.33	5.47	5.32	5.45	5.52	5.58	5.77	5.83	5.80	5.76	5.85	5.76	5.76		
			目 標 (単月)	5.95	4.36	4.76	5.46	5.56	5.70	6.91	6.02	5.28	5.00	6.29	4.79	5.41		
			(累計)	5.95	5.14	5.00	5.12	5.19	5.25	5.42	5.48	5.45	5.41	5.50	5.41	5.41		
	2021 年度目標 基準年度比 94% 削減率 -6.0% 目標値 5.41 L/百万円	【目標未達成時の挽回策】																
	2022 年度目標 5.36 93%																	
	2023 年度目標 5.30 92%																	

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 1.095859141	スケジュール												取組評価 (計)		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
廃棄物排出量削減－3R推進	一般廃棄物(段ボール)の削減	・梱包材(段ボール)の再利用(リユース)	生管：山田T	梱包材(段ボール)の再利用推進														
	基準年度実績																	
	2017 年 96,655 kg																	
	基準年度(2017) 2.57 kg/十万円		基準年 kg/十万円	2.69	2.68	2.80	2.95	2.50	2.61	2.31	2.27	2.41	2.49	2.41	2.44	2.57		
			廃棄量 (累計)	2.69	2.69	2.73	2.79	2.74	2.73	2.68	2.64	2.62	2.60	2.59	2.57	2.57		
	2021 年度目標	【目標未達成時の挽回策】	目 標 (単月)	2.58	2.57	2.69	2.83	2.40	2.51	2.22	2.18	2.31	2.39	2.31	2.34	2.47		
	基準年度比 96%		(累計)	2.58	2.58	2.62	2.68	2.63	2.62	2.57	2.53	2.52	2.50	2.49	2.47	2.47		
	削減率 -4%																	
	目標値 2.47 kg/十万円																	
	2022 年度目標 2.44 95%																	
	2023 年度目標 2.42 94%																	
	一般廃棄物(紙・ビニール)の削減	・包装材(ビニール)の再利用(リユース)	技術：渡辺GF	梱包材(ビニール袋)の再利用推進														
	基準年度実績	・両面コピーの推進(リユース)	生管：山田T	両面コピー・裏紙使用の推進														
	2017 年 15,182 kg																	
	基準年度(2017) 4.04 kg/百万円		基準年 kg/百万円	3.62	4.08	4.01	4.18	3.41	5.40	4.93	3.73	4.10	4.33	3.98	3.44	4.04		
			廃棄量 (累計)	3.62	3.86	3.91	3.99	3.89	4.05	4.15	4.11	4.11	4.12	4.11	4.04	4.04		
	2021 年度目標	【目標未達成時の挽回策】	目 標 (単月)	3.48	3.92	3.85	4.01	3.27	5.18	4.73	3.58	3.94	4.16	3.82	3.30	3.88		
	基準年度比 96%		(累計)	3.48	3.71	3.75	3.83	3.73	3.89	3.98	3.95	3.95	3.96	3.95	3.88	3.88		
	削減率 -4%																	
	目標値 3.88 kg/百万円																	
	2022 年度目標 3.84 95%																	
	2023 年度目標 3.80 94%																	
排水量削減－節水の徹底	産業廃棄物(銅・鉄くず・他)の削減	・不用治工具の再利用(リユース)	技術：山本F	治工具再利用														
	基準年度実績	・端材の分離廃棄(リデュース)	技術：山本F	分別廃棄の周知														
	2017 年 30,490 kg	・廃棄物(設備)の再資源化(リサイクル)	技術：渡辺GF	廃却設備の洗出し&修理														
	基準年度(2017) 8.11 kg/百万円		基準年 kg/百万円	0.00	8.52	0.00	7.21	0.00	9.09	3.95	7.70	12.00	0.00	18.53	24.47	8.11		
			廃棄量 (累計)	0.00	4.35	2.74	3.96	3.33	3.95	3.95	4.31	5.21	4.76	6.04	8.11	8.11		
	2021 年度目標	【目標未達成時の挽回策】	目 標 (単月)	0.00	7.92	0.00	6.71	0.00	8.45	3.67	7.16	11.16	0.00	17.23	22.76	7.54		
	基準年度比 93%		(累計)	0.00	4.05	2.55	3.68	3.10	3.67	3.67	4.01	4.85	4.43	5.62	7.54	7.54		
	削減率 -7%																	
	目標値 7.54 kg/百万円																	
	2022 年度目標 7.46 92%																	
	2023 年度目標 7.38 91%																	
化学物質の削減	水使用量の削減	・節水(節水/不凍)コマの設置	技術：山本F	節水(節水/不凍)コマの設置														
	基準年度実績	・昼食時お茶提供の見直し(ヤカン給茶提供廃止)	経理：酒井T	昼食時お茶提供の見直し														
	2017 年 5,022 m³	・水道栓/配管のメンテナンス実施(漏水箇所修理)	技術：渡辺GF	水道栓/配管のメンテナンス実施														
	基準年度(2017) 1.34 m³/百万円	・	基準年 m³/百万円	0.00	2.80	0.00	2.86	0.00	3.97	0.00	3.00	0.00	2.10	0.00	1.88	1.34		
			(累計)	0.00	1.43	0.90	1.44	1.21	1.50	1.34	1.51	1.33	1.40	1.27	1.34	1.34		
	2021 年度目標	【目標未達成時の挽回策】	目 標 (単月)	0.00	2.66	0.00	2.72	0.00	3.77	0.00	2.85	0.00	2.00	0.00	1.79	1.27		
	基準年度比 95%		(累計)	0.00	1.36	0.86	1.37	1.15	1.43	1.27	1.43	1.26	1.33	1.21	1.27	1.27		
	削減率 -5%																	
	目標値 1.27 m³/百万円																	
	2022 年度目標 1.26 94%																	
	2023 年度目標 1.25 93%																	
化学物質の削減	トリクロロエチレン洗浄の削減	・トリクロロエチレン完全撤廃への取組み	製造：下山J	代替品洗浄テスト				代替品品質確認				代替品SDS&届出確認				代替品に移行		
	基準年度実績	・再生品購入の推進	製造：下山J	再生品購入の推進														
	2017 年 2,030 Kg																	
	基準年度(2017) 0.54 kg/百万円		基準年 kg/百万円	0.88	0.00	0.73	0.72	0.00	0.00	1.25	0.00	0.00	2.18	0.00	0.69	0.54		
			(累計)	0.88	0.43	0.54	0.59	0.49	0.44	0.53	0.48	0.42	0.57	0.52	0.54	0.54		
	2021 年度目標	【目標未達成時の挽回策】	目 標 (単月)	0.85	0.00	0.71	0.70	0.00	0.00	1.21	0.00	0.00	2.11	0.00	0.67	0.52		
	基準年度比 97%		(累計)	0.85	0.42	0.52	0.57	0.48	0.43	0.51	0.47	0.41	0.55	0.50	0.52	0.52		
	削減率 -3%																	
	目標値 0.52 kg/百万円																	
	2022 年度目標 0.52 96%																	
	2023 年度目標 0.51 95%																	

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 1.095859141	スケジュール												取組評価 (計)		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮	社長が取り上げた環境負荷の削減 廃材料(上・下銅材)の削減 基準年度実績 2017 年 12,897 kg 基準年度(2017) 2.70 kg/百万円 2021 年度目標 基準年度比 92% 削減率 -8% 目標値 2.51 kg/百万円 2022 年度目標 2.46 91% 2023 年度目標 2.43 90%	・在庫日数前年比15%削減	生管:山田T	製品、仕掛品、サービス部品、不動製品の適正把握(8,9,12,3月棚卸実施)														
		(先行生産の徹底圧縮と必要性の理論的把握)					棚卸	棚卸			棚卸			棚卸				
		・端材の再利用	生管:山田T	端材再利用の推進														
			基準年 kg/百万円	0.00	3.32	0.00	3.26	0.00	5.05	3.35	1.77	4.46	0.00	3.87	6.56	2.70		
			廃棄量 (累計)	0.00	1.70	1.07	1.67	1.40	1.79	1.96	1.94	2.23	2.04	2.21	2.70	2.70		
		【目標未達成時の挽回策】	目 標 (単月)	0.00	3.05	0.00	3.00	0.00	4.65	3.08	1.63	4.10	0.00	3.56	6.04	2.51		
			(累計)	0.00	1.56	0.98	1.54	1.29	1.65	1.80	1.78	2.05	1.88	2.03	2.48	2.51		
	社長が取り上げた環境負荷の削減 環境に配慮した活動	・環境CSR対応	総責任:藤澤P								計画							
		・工場敷地内及び周辺清掃・緑化推進活動	技術:渡辺B	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画			
		・職場環境改善の推進(工場内完全禁煙)	技術:渡辺B	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画			
	課題を解決しチャンスを活かす取組	・技術の継承										計画	計画	計画	計画			
		・企業PRIによる顧客獲得																
		・事業拡大のための資金調達、人材確保			計画	計画	計画	計画										
		・新製品・商品開発																
		・働き方改革												計画	計画			
年間活動計画																		
環境教育 一般教育 幹部教育 特別教育	・環境方針・目標・活動計画の周知	環境事務局			計画			計画	計画		計画		計画					
	・環境目標・環境活動進捗状況確認・評価	環境管理責任者			計画			計画	計画		計画		計画					
緊急事態対応訓練 環境関連法規等の遵守評価	・資格取得・更新のため研修会参加	環境事務局					計画											
	・定期的に実施(火災対応訓練9月)	環境事務局						計画										
代表者による全体の評価と見直し 環境経営レポート 審査申し込み 会社周辺の清掃活動	・遵守評価前に環境関連法規等の追加、改正を確認する	環境事務局					計画											
	・振り返って方針・目標・活動計画等を見直す	代表者												計画				
	・作成と地域事務局への送付	環境事務局												計画				
	・余裕をもって2か月前には申し込む							計画			計画							
		持ち回り	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画				

VII. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

1. 環境関連法規等の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、
違反はありませんでした。

			承認 2021.5.14	点検日 2021.5.14
			点検者	点検者
				
			環境管理責任者	
法規・条例・規制	適用内容又は規制基準値	備考	届出等確認日	遵守状況
廃棄物処理法	* 保管施設の表示と保管基準の遵守	表示板(60cmx60cm)	-	○
	* 収集運搬業者及び処分業者との委託契約	契約書	-	
	* 委託契約書の保管	5年間	-	
	* マニフェストの管理	5年間	-	
	* マニフェストの交付状況報告	年1回	2021.4届出	
	特別管理産業廃棄物管理責任者の届出		2021.3.4届出	
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	事業者は、その産業廃棄物の運搬又は処分を業者に委託する時は当該委託に係る施設の状況その他で定める事項を実地に確認しなければならない。	年1回以上	(株)ニッソー 〈産業廃棄物処理業者〉 2020.7.17 確認	○
水質汚濁防止法	* 工場廃水の水質検査	月1回 自主検査	-	○
	* 適用される排出基準の遵守	市の立入検査	2020.2.7検査	
		県の立入検査	2019.7.22検査	
	* 水質汚濁防止法に係る特定施設移動届出書	県への提出	2010.7.26届出	
浄化槽法	* 指定機関による11条検査の実施	年1回	2020.6.23実施	○
	* 保守点検・清掃の実施	年1回以上		
騒音規制法	* 適用される騒音基準の遵守 (県条例3.75kw以上)	エアコンプレッサ 7台	2017.10.16届出	○
振動規制法	* 適用される振動基準の遵守 (県条例7.5kw以上)	エアコンプレッサ 7台	2017.10.16届出	○
PRTR法	* 環境省への情報公開の遵守	年1回	2021.05.10届出	○
フロン排出抑制法	* 適用される全ての第一種特定製品の点検・記録・報告・保管(廃棄後3年間)の遵守	(業務用の空調機器) 簡易点検: 全て 定期点検: 7.5kW以上	- 2018.3.26実施	○
関連法規	① 家電リサイクル法・パソコンリサイクル法	社有家電、OAパソコンなど	-	○
	② 自動車リサイクル法	社有車	-	
	③ 高圧ガス保安法(CEも含む)	年1回メーカー検査	-	
労働安全衛生法	* トリクレン洗浄時の安全基準の遵守	防具着用	-	○
	* 作業環境測定	年2回	2021.7.2実施	
	* 社員の健康診断の実施	健康診断 (年1回)	2020.9.7-8実施	
消防法	* 適用される消防基準の遵守	炭化水素洗浄装置		○
		導入時に所轄消防署に届出	1997.12.2届出	

2. 訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

3. その他の規制

- * RoHS規制: 製造製品に対して以下6品目の不含有の遵守
不含有確認対象品目
自給銅管材料・自給スレーナ・ロー材
マーキング用ペイントマーカー
※原則的に客先指定図面の支給部品に関しては客先にて確認

カドミウム・六価クロム・水銀・鉛
ポリブロモビフェニル
ポリブロモジフェニルエーテル

- * REACH規則: 自社調達納入資材すべての含有化学物質の客先への情報伝達の遵守

- * SDS: 化学物質等の安全データシート(トリクレン)の把握とデータ収集

- * グリーン購入法 国、独立行政法人及び地方公共団体による環境物品等の調達の推進、情報の提供

VIII.代表者による全体の評価と見直し・指示

活動期間:2020年度(2020年4月～2021年3月まで)

1.環境活動の取組のチェック

環境管理責任者	検印
渡辺 心一	技術 21.04.25 渡辺

項 目	チェック	必要に応じて評価・コメントを記入
① エコアクション21文書の作成と保管と整理	☒	2017年度版に準拠した環境活動レポートの作成。 環境活動の取組・負荷の自己チェック表の作成。 (ガイドライン2017年版に準拠したフォームで作成)
② 環境方針・環境目標及び目標達成状況の確認	☒	2017年度版のガイドラインに沿った環境方針・目標を策定した。 2017年度を基準年度とし、環境目標を設定した。
③ 環境活動計画及び取り組み実施状況の確認	☒	生産途中で発生する銅管の廃棄物について、 各職場ごとに廃棄量を測定し、毎週役職朝会で情報を共有し、 発生原因を突き止める取組を展開している。
④ 教育・訓練の実施状況	☒	ゴミの分別や役職者も率先してアイデアを出し、 社員に環境活動を積極的に推進していた。 環境月間に訓示及び標語を募集。
⑤ 環境関連法規遵守状況	☒	関係省庁への報告や廃棄物・特定化学物質の管理を 徹底して行い、適法遵守に努めた。
⑥ 外部コミュニケーション・対応記録	☒	地域の中・高校生の見学やインターシップを通じ、 事業内容と環境活動の取り組みをPR。
⑦ 問題点の是正・予防措置の実施状況	☒	LPG使用量増加(GHP切り替えが大きな要因)。 是正に取り組むも、改善につながっていない。
⑧ RoSH・REACH規制対応	☒	客先より要請のある、欧州環境規制に対応。 製品の規制物質の含有確認を実施 ⇒継続中

2.統括責任者による環境経営システムの見直し

統括責任者	検印
藤澤 尚朗	社長 21.04.26 藤澤

項 目	見直し	見直し事項等
① 環境方針	有・無	2019年4月1日に見直し改定。
② 環境目標・計画	有・無	環境に対する意識の向上、周知を再度徹底する。 目標・計画の見直しが必要。
③ 環境活動計画・取組項目	有・無	継続して銅管の廃棄量について状況を把握し改善点を模索し、削減活動をしていく。
④ 環境関連法規対応	有・無	
⑤ 実施体制	有・無	継続して実施する。

全体評価「総括」

今期は新型コロナウイルス蔓延により、生活様式が大きく変わり空調業界も対応に追われる1年だった。巣ごもり需要と、特別定額給付金のおかげで家電の売れ行きは好調で、新型コロナによる売り上げへの影響は最小限で済んだ。その結果、電気使用量・灯油使用量・水道使用量・産業廃棄物は削減することが出来た。しかし、他のエネルギー使用量・一般廃棄物・化学物質使用量は目標に届かなかった。新たな生活様式の中で環境経営を進めるために従業員全員の意識の向上、あらゆる角度からの取り組みが必要です。お客様のニーズに応えられて、尚且つ環境に配慮した取り組みを継続していきたい。